

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 20 年 3 月 13 日 (2008.3.13)

【公開番号】特開 2005-295505 (P2005-295505A)

【公開日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【年通号数】公開・登録公報 2005-041

【出願番号】特願 2005-15847 (P2005-15847)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/32 (2006.01)

H 0 3 M 7/36 (2006.01)

H 0 4 N 7/30 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/137 Z

H 0 3 M 7/36

H 0 4 N 7/133 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 1 月 29 日 (2008.1.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 1】

前記符号化手段は、

最上位のビットプレーンのビット位置を N_{\max} 、 n ($0 \leq n \leq N_{\max}$) 番目のビットプレーンの符号化データを $C(n)$ 、その符号化データ量を $L(C(n))$ 、1 フレームの許容符号量を示す閾値を T としたとき、

$$L(C(N_{\max} - k)) \leq T$$

を満たす最大値 k までの符号化データ $C(N_{\max})$ 、 $C(N_{\max} - 1)$ 、...、 $C(N_{\max} - k)$ を有効な符号化データとして出力し、符号化データ $C(0)$ 、...、 $C(N_{\max} - k - 1)$ を破棄することを特徴とする請求項 1 0 に記載の動画像符号化装置。